

 ASA ZORA あさぞら あさぞら 胎内市立中条中学校 https://tainai-nakajo-jhs.edumap.jp/	令和6年9月 11日 第8号 ☎ 0254-43-2761 教育目標「考える」
--	--

未来を拓くために

校長 森谷 優子

全国学力学習状況調査生徒質問紙 主な項目の結果(%)

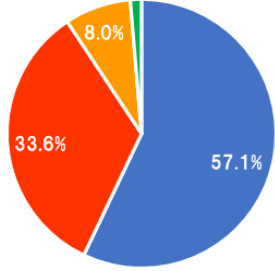
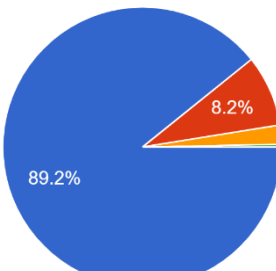
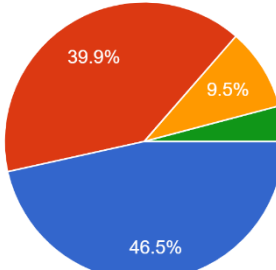
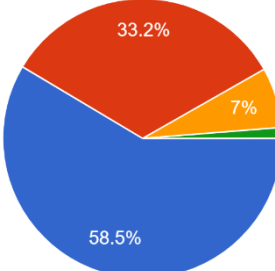
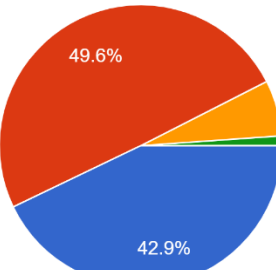
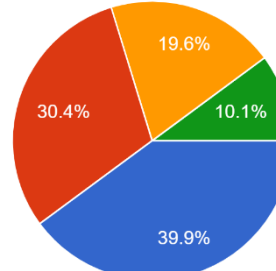
項 目	中条中	全国比	項 目	中条中	全国比
(1)生活習慣に関する項目			(4)学校満足度に関する項目		
朝食をとる	90.5	-0.7	学校に行くのは楽しい	81.9	-1.9
決まった時間に寝る	81.0	+0.3	友達関係には満足している	90.5	+0.4
決まった時間に起きる	92.4	-0.1	幸せな気持ちになることがある	91.5	+1.7
(2)自己肯定感に関する項目			(9)国語に関する項目		
自分にはよいところがある	82.8	-0.5	国語の勉強は好き	73.4	+9.1
先生は自分を認めてくれる	91.4	+1.0	国語の勉強は大切	95.3	+1.4
夢や目標をもっている	63.8	-2.5	国語の授業はよくわかる	92.4	+9.7
(3)生徒指導に関する項目			国語の学習は社会で役に立つ	92.4	-1.8
いじめはいけない	96.2	+0.5	(10)数学に関する項目		
困った時は大人に相談する	62.8	-4.7	数学の勉強は好き	46.7	-10.5
人の役に立つ人間になりたい	95.2	0.0	数学の勉強は大切	91.4	+4.2
(5)家庭学習に関する項目			数学の授業はよくわかる	69.5	-6.2
平日の学習時間が2時間以上	19.1	-12.6	数学の学習は社会で役に立つ	83.8	+5.3
平日の学習時間が1時間以上	73.4	+9.1	(6)地域活動に関する項目		
			地域のために何かしてみたい	85.7	+9.6

毎年4月、3年生を対象に行われている全国学力学習状況調査の結果が届きました。国語、数学とも県平均、全国平均を下回っています。特に数学は国語よりも大きく下回りました。生徒質問紙を見てみると、当校は、「**地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う**」と肯定的に回答した生徒が**85.7%もおり**、これまでの総合的な学習の時間等の地域貢献活動やコミュニティースクールの成果が表れています。**本来、この意欲(力)は、国語や数学等、教科の学習へ往還されるものです。**しかし、それが発揮されていません。これを我々は、大いに反省しています。今後は、普段から自分の考えを表現したり記述したりする場面をつくり、生徒の主体性や自己調整力を育む教育活動となるようにする必要があると考えています。その結果として、夢や希望がもてる生徒が増えてくるのではないかと考えています。

令和6年度 第1回学校評価アンケートの結果と分析について

1 生徒アンケートについて

＜胎内市共通学校評価項目の達成状況＞

①「授業がわかる」を90%以上にする【○】	②「いじめはどんなことがあってもいけない」を100%にする【△】	③「学校に行くのが楽しい」を85%以上にする【○】
 90.7%	 97.4%	 86.4%
④「自分から進んであいさつする」を85%以上にする【○】	⑤「地域や社会をよくするために何かしてみたい」を75%以上にする【◎】	⑥「将来の夢や目標をもっている」を90%以上にする【×】
 91.7%	 92.5%	 70.3%

中条中学校では、胎内市共通学校評価6項目のうち4項目で目標を上回りました。目標に達しなかった2項目のうち「いじめはどんなことがあってもいけない」と回答した生徒は97.4%で肯定的な評価をしなかった生徒が8名いました。

また、「将来の夢や目標をもっている」と答えた生徒は70.3%で目標値(90%)を大きく下回りました。「夢や目標」は生徒が主体的に学習に取り組むために必要なものだと考えますので、生徒が夢や希望をもてるように、2学期以降、具体的な取り組みを行っていきます。

【教職員での話し合いから】

- ・「いじめはどんなことがあってもよくない」とすべての生徒が考えることができるように、全体指導を丁寧に行っていく。また、肯定的な評価ができなかった生徒の気持ちに寄り添いながら、継続的に指導を行っていく。
- ・いま目の前のことを頑張ることが将来の夢や目標をもつことにつながると考えるか、夢をもつことで生徒は目標をもって主体的に学んでいくと考えるか。夢や希望が「職業」を指していると捉えると、中学生段階で生徒に夢や希望を明確にもちなさいというのは難しいのかもしれない。どちらにしても、将来への「あこがれや希望」をもつことは大事なので、2学期は将来への夢や目標(将来へのあこがれや希望)について考えたり、自分の思いを語らせたりする場面をつくりたい。

2 保護者アンケートについて

(1) アンケート結果の分析（特に気になったところ）

- ・お子さんは学校の学習内容を理解している 67.5% →学年間で差がある（学年上がるほど低い）
 - ・お子さんは人の役に立つことを積極的に行っている
 - ・お子さんは規則正しい生活を心掛け、実践している
 - ・お子さんは将来の夢や目標をもっている
- 生徒への保護者の評価が低い（6割程度）

(2) 保護者自由記述から

①問題行動における家庭連絡、周知について

学校と家庭が協力して生徒をよりよく育てていくために、起こった事実をお伝えし、今後、保護者の方々とどのような行動連携をしていきたいかを伝えます。ご家庭でも子どもの話をよく聞いていただき、そうならないためにどうすればよいか、もしもまた同じ様なことがあった時はどうすればよいか等について、一緒に考えていきたいと思います。

②保護者への連絡について

たよりは翌日までにHPに載せるようにしていますのでご確認ください。すでに夏休み中に行われた大会結果等はお伝えしていますが、今後も大会等の結果については、COCOO（コクー）でお知らせします。また、今後、激励会や総合的な学習の発表会等は積極的に公開します。参観のご案内については、COCOO（コクー）を使って皆様にお知らせしますので、ご多用の折とは存じますが、ぜひ学校へおいでください。新入生に対する連絡や入学式の登校方法等、必要な情報については小学校と連携を図りながら学校説明会の時に連絡します。

3 中条中学校の課題とその対応について ～生徒・保護者・職員アンケートの結果から～

(1) 夢や希望をもっている生徒の割合が低い

「分かる・できる・役に立つ授業」に注力し、毎時間の授業を大切にします。また、学級活動や総合的な学習の時間を活用し、自己理解を進める場面や、自分の思いを語らせたり書いたりする場면을意識的につくります。今、目の前にあることを一生懸命頑張っていくことが「なりたい自分」につながることを理解させ、生徒の主体的な学びにつなげていきます。

(2) 授業の受け方や社会のルールを守ることにに対する規範意識が低い

社会や学校のマナーやルールが守られないなど、校内外において問題行動が見られた際は、起こった事実について保護者にお知らせし、学校、家庭、関係機関が連携しながら問題行動の改善を促していきます。学校生活についての指導を継続して行うとともに、学校と家庭が連携して生徒の行動が改善に向かうように指導を続けていきます。

実は、授業は最大の生徒指導の場でもあります。「生徒が育つ、支持的・意欲的な学校環境」を目指し、引き続き、教職員は「生徒が主体となって学ぶ授業づくり」に取り組み、授業改善を推進します。

誰かが話し始めたら口を閉じる、善悪の判断、SNSの使い方、他者とかわるために必要なソーシャルスキルトレーニングの実施等、生徒が社会で活躍していく力を付けられるように、中条小学校、胎内小学校とも連携しながら、9年間を見通した指導を行っていきます。

令和6年度

胎内市立中条中学校

9月暦

日

曜

学年

給食

朝

1

2

3

4

5

6

部活

主な予定

生活の目標

学習の目標

1

日

1